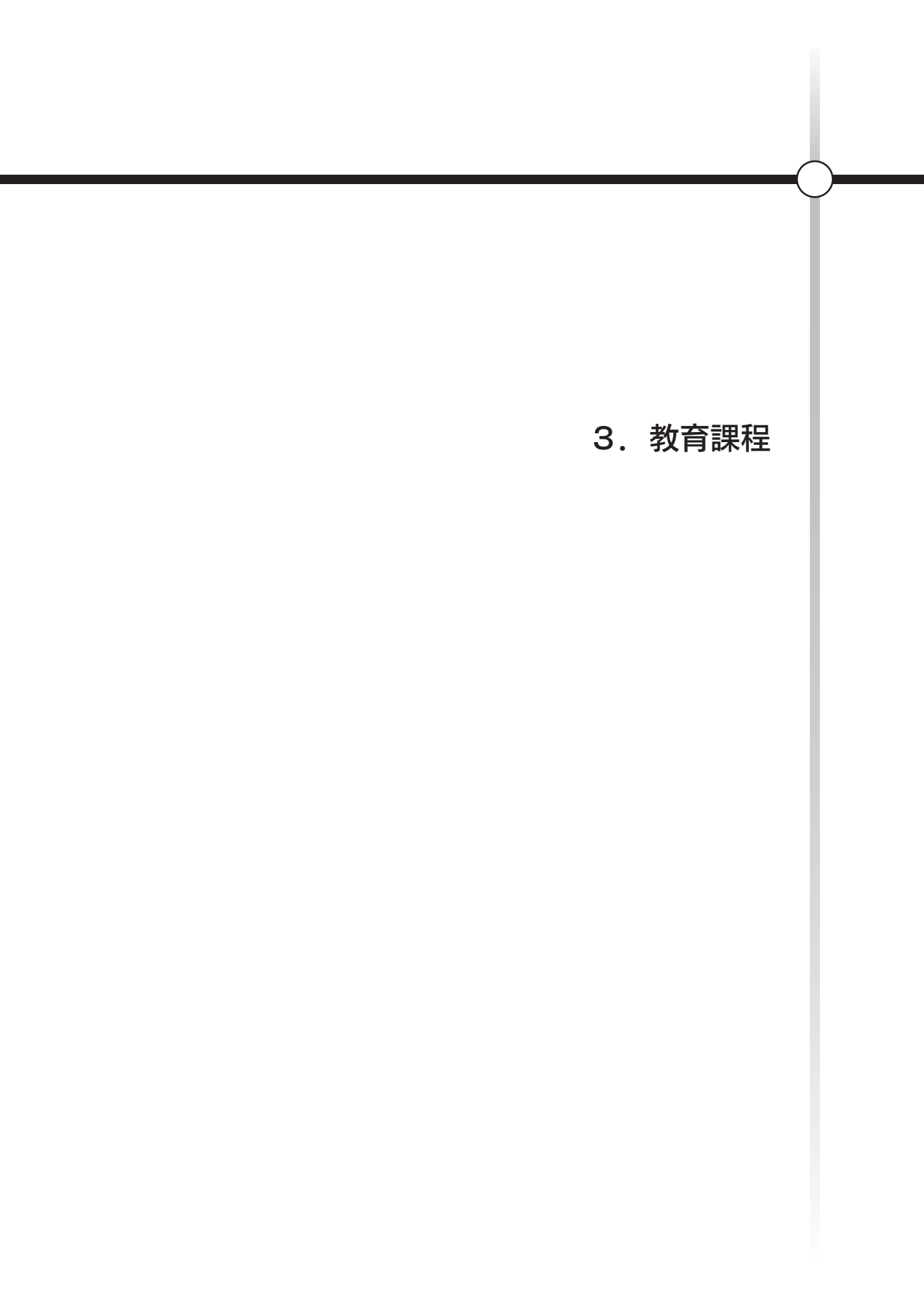




3. 教育課程

数理・データサイエンス・AI 教育プログラム

本学の「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム」は文部科学省「数理・データサイエンス・AI 教育プログラム（リテラシーレベル）」に認定されています。（認定の有効期限：令和 11 年 3 月 31 日まで）



プログラムの目的

数理・データサイエンス・AI への関心を高め、適切に理解し活用するための基礎的な能力を身に付け、今後の新たな社会（Society5.0）実現に必要とされる人材を育成することを目的とします。

身に付けられる能力

- ・なぜ、数理・データサイエンス・AI を学ぶのか、理解する。
- ・社会でどのように活用され新たな価値を生んでいるのか、理解する。
- ・AI の得意なところ、苦手なところを理解し、人間中心の適切な判断ができる。
- ・社会の実データ、実課題を適切に読み解き、判断できる。

など、これらを日常の生活、仕事等の現場に活かし、使いこなすことができる基礎的素養を身に付けることができます。

開講されている科目の構成

全学共通科目「データサイエンス」2 単位

授業の方法及び内容は科目のシラバスを参照してください。

全学共通科目について

「全学共通科目群」は、全学部で共通に開講する科目群であり、これらの科目を通して、共生（ともいき）と勤儉誠実の考え方、及び幅広い教養を身につけます。

有資格者の単位認定について

下記に掲げる資格を有する学生は、証明書を持参の上、履修登録開始日から履修確認・訂正最終日（16:30）までに教務課へ申し出てください。審議を経て、下記に準じた単位が認定されます。

授業科目名	単位数 (上限)	評価	認定基準
総合英語Ⅰ／総合英語Ⅱ／ 総合英語Ⅲ／ 英会話Ⅰ／英会話Ⅱ／英会話Ⅲ	2	認定	実用英語技能検定試験 2 級 TOEFL iBT 42 点以上 72 点未満 TOEIC L&R 550 点以上 785 点未満 TOEIC S&W 240 点以上 310 点未満
	4	認定	実用英語技能検定試験準 1 級 TOEFL iBT 72 点以上 95 点未満 TOEIC L&R 785 点以上 945 点未満 TOEIC S&W 310 点以上 360 点未満
	6	認定	実用英語技能検定試験 1 級 TOEFL iBT 95 点以上 TOEIC L&R 945 点以上 TOEIC S&W 360 点以上
中国語Ⅰ／中国語Ⅱ	2	認定	中国語検定試験 3 級以上
韓国語Ⅰ／韓国語Ⅱ	2	認定	韓国語能力試験 2 級以上
ポルトガル語	1	認定	外国語としてのポルトガル語検定試験 (APLE) 準初級以上 ブラジル教育省による外国人のためのポルト ガル語検定試験 (CELPE-Bras) 中級以上

- 注意
1. この制度の運用は内規により行います。
 2. 既に単位認定された科目についての申請は認めません。
 3. 英語部門は、既にこの制度による単位認定を受けた資格より上級の資格を取得した場合、再度申請することができます。ただし認定単位数の合計は上級の資格による単位数を上限とします。

とうがくチャレンジ選抜者プログラムについて

2026 年度（2025 年度入学生 2 年次）から教育内容をパッケージにした「とうがくチャレンジ選抜者プログラム」を開設します。とうがくチャレンジ選抜者プログラムには 3 つのコースがあり、各コースの要件に従って指定した科目 30 単位（全学共通科目 20 単位＋専門科目（他学部履修を含む）10 単位）を修得するほか、コースミーティングの参加、プログラム研修の参加、修了課題の合格等を達成することで卒業時に「サティフィケート」が授与されます。

●プログラム全体ポリシー

本学の「共生（ともいき）」と、本学に日本支部が設立された世界の賢人会議「ローマクラブ」の理念と実践をダイナミックに合体させ、「いのちと well-being の未来を創造する」学部横断型のプログラムです。3 つのコースのいずれかに所属し、全学の関連講義の受講、相互ディスカッション、海外や国内での研修によって、より良き未来社会のヴィジョンを探究し、現代の地球課題・地域課題に果敢に取り組み、変革するエネルギーを持った、チャレンジ力溢れる学生を養成します。

●募集人数：30 名

プログラムコース

・共生ヒューマニティコース

本コースでは、人類が築き上げてきた歴史、文化、思想、生活などを学びながら、人間や社会についての理解を深めていきます。私たちが大切にしていることは、単に知識を増やすことではありません。古今東西の思想や作品に触れることで、時代や国を超えて変わらない「人間らしさ」を見つけ出し、深く考えることです。このような学びを通じて、自分自身が今を生きる人間として、どのように考え、行動していくべきかを見極める力が育まれます。

・環境サスティナビリティコース

本コースでは、持続可能な社会の実現に向けた知識とスキルを修得します。地球温暖化による気候変動、生物多様性の危機、資源の枯渇などの環境問題の基礎を学び、環境サスティナビリティのあり方を理解します。さらに、脱炭素社会や循環型社会の実現のために必要な再生可能エネルギー、リサイクルなどの技術・政策や国際的な潮流を学び、ビジネス戦略や地域社会での取り組み方を探り、持続可能な未来を築くための能力を涵養します。

・健康レジリエンスコース

現代社会は、自然災害、パンデミック、戦災など、多様な危機に直面しています。本コースでは、こうした人間の健康や生活基盤が脅かされる状況において、いかに回避し、復元力（レジリエンス）を高めることができるかを学びます。社会的つながりや多様な背景を持つ人々と協力し合って困難な状況を共に乗り越える力に注目し、「こころ」と「からだ」における〈健やかな生活の意味〉を多角的・多面的に探求します。

健康栄養学部について

高齢社会を迎えた我が国では、生活習慣病の予防対策が急務です。健康栄養学部では、人体の構造と機能ならびに疾病の成り立ちなどの科目に立脚した臨床に強い人材や、ライフステージ別の健康・栄養問題を捉え、生涯をとおした健康づくりに貢献できる人材を養成します。さらに、個々人のライフスタイル、とりわけ食生活・栄養の面から生活習慣病予防を実現し、医療スタッフになりうる資質をもち、給食経営管理ができる管理栄養士を養成します。

卒業要件

東海学園大学健康栄養学部を卒業するためには、4年以上在学し、次の表に示す所定の単位数以上を修得しなければなりません。

▼健康栄養学部健康栄養学科（N125・N225）

科目群	授業科目区分	②各科目区分において卒業に必要な修得単位数	③各群において卒業に必要な修得単位数	④卒業に必要な修得単位数
全学 共通 科目 目 群	ともいき人間教育	必修4単位	25単位以上	132単位以上
	ともいき教養教育			
	ともいき実践教育			
	日 本 語			
	英 語	必修4単位		
	情 報			
	身 体 教 育			
	外国語コミュニケーション			
キ ャ リ ア 形 成	必修4単位			
専門 科目 目 群	導 入 科 目	必修2単位	91単位以上	
	専門基礎分野科目	必修26単位		
	専門分野科目	必修30単位		
	展 開 科 目	2単位以上		
演 習 科 目 群		必修16単位		
他 学 部 授 業 科 目		※卒業要件に含まれません。		
免許・資格関連科目群		※卒業要件に含まれません。		

- ① 健康栄養学部の教育課程は、全学共通科目群、専門科目群および演習科目群によって構成されています。各科目群の中にはそれぞれ授業科目区分があり、さらにその区分の中に各科目が配置されています。
- ② 卒業するためには、上の表の②①③すべての単位数条件を満たす必要があります。修得が必要な科目の詳細については、開講科目一覧表で確認してください。

- ③ 「他学部授業科目」および「免許・資格関連科目群」の単位は、卒業要件に含まれません。
- ④ 1年間で履修登録できる単位数の上限は49単位です（「免許・資格関連科目群」の科目は除く）。

標準修得単位数

各年次終了時までには修得することが望ましい単位数の目標は以下の通りです。

以下のものはあくまで目安ですから、この単位数に満たなくても次の年次に進むことはできます。ただし、4年次終了時までには132単位以上が必要です。無理なく卒業できるように、各年次終了時にこの程度の単位数は修得するようにしてください。

1年次終了時：40単位以上

2年次終了時（2年間の合計）：80単位以上

3年次終了時（3年間の合計）：110単位以上

4年次終了時（4年間の合計）：最低132単位以上

*上記の数値は各年次終了時における標準修得単位数です。この数値以上の単位修得をめざしてください。

*上記には免許・資格関連科目群の単位数は含まれません。

*卒業には、合計の単位数だけではなく、必修科目が修得されていること、各科目区分ごとに決められた単位数が満たされていることが条件になります。

（注）就職活動等で必要な卒業見込証明書は、3年次終了時に100単位以上修得している学生に限り発行されます。

開講科目一覧表

《表の見方》 「形態」欄： L = 「講義」 P = 「実験」「実習」「実技」等 S = 「演習」

▼健康栄養学部健康栄養学科（N125・N225生）

授業科目区分		授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備 考
					必修	選択	自由	
全 学 共 通 科 目 群	人とも 間教い 育き	共生人間論Ⅰ（ブッダと法然）	L	1	2			} 必修4単位
		共 生 人 間 論 Ⅱ	L	3	2			
		共 生 人 間 論 実 習	P	2		1		
	と も い き 教 養 教 育	自 然 環 境 と 共 生	L	1		2		
		生 物 多 様 性 と 共 生	L	1		2		
		生 命 の 科 学	L	1		2		
		生 活 と 化 学	L	1		2		
		栄 養 ・ 食 生 活 と SDGs	L	1		2		
		地 球 と 災 害	L	1		2		
		脱 炭 素 社 会	L	2		2		
		持続可能な開発目標(SDGs)と共生	L	1		2		
		暮 ら し と 経 済	L	1		2		
		現 代 社 会 と 生 活	L	1		2		
		社 会 福 祉 学 の 基 礎	L	1		2		
		多 文 化 共 生	L	2		2		
		市 民 社 会 と 政 治	L	3		2		
		世 界 の 文 化	L	3		2		
		憲 法 と 基 本 権	L	1		2		
		社 会 生 活 と 法	L	2		2		
		日 本 の 文 化	L	1		2		
		哲 学 の 基 礎	L	1		2		
		倫 理 学 の 基 礎	L	3		2		
		心 の メ カ ニ ズ ム	L	1		2		
		日 本 の 歴 史	L	1		2		
		世 界 の 歴 史	L	1		2		
		日 本 の 文 学	L	1		2		
		外 国 の 文 学	L	2		2		
	と も い き 実 践 教 育	地 域 社 会 と 共 生 A	P	1		2		
		地 域 社 会 と 共 生 B	P	2		2		
		地 域 社 会 と 共 生 C	P	2		2		
		海 外 文 化 研 修 A	P	1・2・3・4		1		
		海 外 文 化 研 修 B	P	1・2・3・4		2		
		海 外 文 化 研 修 C	P	1・2・3・4		4		
		海 外 文 化 研 修 D	P	1・2・3・4		6		
		日 本 文 化 （ 書 道 ）	P	1・2・3・4		1		
		日 本 文 化 （ 華 道 ）	P	1・2・3・4		1		
	日 本 語	日 本 語 表 現 法 A （ 音 声 ）	P	1		2		
		日 本 語 表 現 法 B （ 文 章 ）	P	1		2		

は非開講科目です。

授業科目区分		授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備 考
					必修	選択	自由	
全学共通科目群	英語	総合英語Ⅰ	L	1	1			必修4単位
		総合英語Ⅱ	L	1	1			
		総合英語Ⅲ	L					
		英会話Ⅰ	P	1	1			
		英会話Ⅱ	P	1	1			
		英会話Ⅲ	P					
		応用英語	P	3		1		
	情報	情報リテラシーA	P	1		1		
		情報リテラシーB	P	1		1		
		データサイエンス	L	2		2		
		プログラミング	L	2		2		
	身体教育	健康と運動	L	1		2		
		スポーツA	P	1・2・3・4		1		
		スポーツB	P	1・2・3・4		1		
		スポーツC	P	1・2・3・4		1		
	外国語コミュニケーション	中国語Ⅰ	P					
		中国語Ⅱ	P					
		韓国語Ⅰ	P					
		韓国語Ⅱ	P					
		ポルトガル語	P					
	キャリア形成	キャリアデザインⅠ	P	1	2			必修4単位
		キャリアデザインⅡ	P	1	2			
		キャリアデザインⅢ	P	2		2		
		実践キャリア教育	P	2		2		
専門科目群	導入科目	健康と栄養	L	1	2			必修2単位
	専門基礎分野科目	健康科学概論	L	2		2注		必修26単位
		公衆衛生学	L	3	2			
		社会・健康福祉論	L	4	2			
		解剖生理学Ⅰ	L	1	2			
		解剖生理学Ⅱ	L	2	2			
		解剖生理学実験	P	2	1			
		解剖生理学実習	P	4		1注		
		生化学Ⅰ	L	1	2			
		生化学Ⅱ	L	1		2注		
		生化学実験	P	1		1注		
		臨床検査実験	P	2	1			
		微生物学	L	2		2注		
		病理学	L	2	2			
		病理学演習	S	4		2注		
		食品学総論	L	1	2			
		食品学各論	L	2	2			
		食品学実験Ⅰ	P	1	1			
		食品学実験Ⅱ	P	2		1注		

注：管理栄養士課程必修科目 (p.43)

授業科目区分		授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備 考
					必修	選択	自由	
専 門 科 目 群	専門基礎分野科目	調 理 学	L	1	2			
		調 理 学 実 習 I	P	1	1			
		調 理 学 実 習 II	P	1	1			
		調 理 学 実 験	P	2		1注		
		食 品 衛 生 学	L	2	2			
		食 品 衛 生 学 実 験	P	2	1			
	専 門 分 野 科 目	基 礎 栄 養 学	L	1	2			必修30単位
		基 礎 栄 養 学 実 習	P	2	1			
		応 用 栄 養 学 総 論	L	2	2			
		母 子 栄 養 学	L	2		2注		
		中 高 年 栄 養 学	L	3		2注		
		応 用 栄 養 学 実 習 I	P	2		1注		
		応 用 栄 養 学 実 習 II	P	3		1注		
		栄 養 教 育 原 論	L	1	2			
		栄 養 教 育 各 論	L	2	2			
		栄 養 教 育 実 習	P	3	1			
		栄 養 カ ウ ン セ リ ン グ 演 習	S	3	2			
		臨床栄養学Ⅰ（疾 病・医 療）	L	1	2			
		臨床栄養学Ⅱ（病態・栄養管理）	L	1	2			
		臨床栄養学Ⅲ（高齢者・母 子）	L	2	2			
		栄 養 治 療 学	L	3		2注		
		臨 床 栄 養 学 実 習 I	P	2	1			
		臨 床 栄 養 学 実 習 II	P	2	1			
		公 衆 栄 養 学	L	2	2			
		栄 養 情 報 演 習	S	3		2注		
		公 衆 栄 養 学 実 習	P	3	1			
		給 食 経 営 管 理 論	L	2	2			
		給 食 計 画 論	L	2	2			
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 I	P	2	1			
		給 食 マ ネ ジ メ ン ト 実 習 II	P	2	1			
		栄 養 総 合 演 習 I	S	3		1注		
		栄 養 総 合 演 習 II	S	3		1注		
		給 食 経 営 管 理 臨 地 実 習	P	3	1			
		臨床栄養・公衆栄養臨地実習	P	3		3注		
	展 開 科 目	食とメディアデザイン	L	1		1		展開科目 2単位以上 食品開発専攻必修
		食 品 企 画 ・ 開 発 論	L	1		2		
		食 品 企 画 ・ 開 発 演 習	S	1		1		
		食 品 加 工 学	L	1		2		
		食 品 加 工 学 実 習	P	2		1		
		食 品 分 析 学	L	2		2		
		食 品 開 発 学 外 実 習 I	P	2		1		
		食 品 開 発 学 外 実 習 II	P	2		1		
		発 酵 食 品 学	L	3		2		

注：管理栄養士課程必修科目（p.43）

授業科目区分		授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備 考
					必修	選択	自由	
専門科目群	展開科目	スポーツ栄養実践演習Ⅰ	S	1		1		管理栄養士専攻必修
		スポーツ栄養実践演習Ⅱ	S	2		1		
		運動生理学	L	3		2		
		スポーツ栄養学	L	3		2		
		スポーツ栄養学実習	P	3		1		
		地域保健活動演習	S	3		2		
		健康食品学	L	4		2		
		臨床医薬概論	L	4		2		
		食育指導論Ⅰ	L	2		2		
		食育指導論Ⅱ	L	3		2		
演習科目群	演習科目	基礎演習Ⅰ	S	1	2			必修16単位
		基礎演習Ⅱ	S	1	2			
		栄養科学演習Ⅰ	S	2	2			
		栄養科学演習Ⅱ	S	2	2			
		専門演習Ⅰ	S	3	2			
		専門演習Ⅱ	S	3	2			
		専門演習Ⅲ	S	4	2			
		専門演習Ⅳ	S	4	2			
免許・資格関連科目群		管理栄養士特講Ⅰ	L	3			2	管理栄養士国家試験受験要件
		管理栄養士特講Ⅱ	L	3			2	
		管理栄養士特講Ⅲ	L	4			2	
		管理栄養士特講Ⅳ	L	4			2	
		教育原理	L	1			2	
		教職概論	L	1			2	
		教育制度論	L	1			2	
		教育心理学	L	2			2	
		特別支援教育	L	2			1	
		教育課程論	L	2			2	
		特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	L	2			2	
		道徳理論と指導法	L	3			2	
		教育方法・技術論(ICT活用を含む)	L	2			2	
		生徒指導論(進路指導を含む)	L	3			2	
		教育相談	L	2			2	
		学校栄養教育実習指導	P	3～4			1	
		学校栄養教育実習	P	4			1	
		教職実践演習〔栄養教諭〕	P	4			2	
		食農マーケティング論	L	2			2	
		食農マーケティング演習	S	3			2	
		食品官能評価・識別演習	S	3			1	
		色彩学	L	3			2	
		スポーツ医科学演習	S	2			2	
		健康スポーツ科学演習	S	3			2	

授業科目区分	授業科目の名称	形態	開講年次	単位数			備 考
				必修	選択	自由	
免許・資格関連科目群	スポーツ実習（陸上）	P	1			1	
	スポーツ実習（エアロビクス）	P	1			1	
	スポーツ実習（水泳・アクアビクス）	P	2			1	
	スポーツ実習（ウエイトトレーニング）	P	1			1	
	化学概論Ⅰ	L	1			2	
	化学概論Ⅱ	L	1			2	
	生物学概論Ⅰ	L	1			2	
	生物学概論Ⅱ	L	3			2	
	化学実験Ⅰ	P	2			1	
	化学実験Ⅱ	P	3			1	
	生物学実験Ⅰ	P	2			1	
	生物学実験Ⅱ	P	3			1	